

住吉中学校ブロック第7回交通安全部会

開催日時 平成25年1月30日(水) 19:00~20:30

会 場 住吉小学校 プレハブ2階会議室

次 第

1 開会

2 議事

(1) 雨水整備レインボープラン博多に伴う通学路の検討

(2) 新設校開校後の通学路について

3 閉会

住吉中学校ブロック交通安全部会

第7回会議資料

日時：平成25年1月30日（水）19:00

場所：住吉小学校 プレハブ2階会議室

- 1 雨水整備レインボープラン博多に伴う通学路の検討
- 2 新設校開校後の通学路について

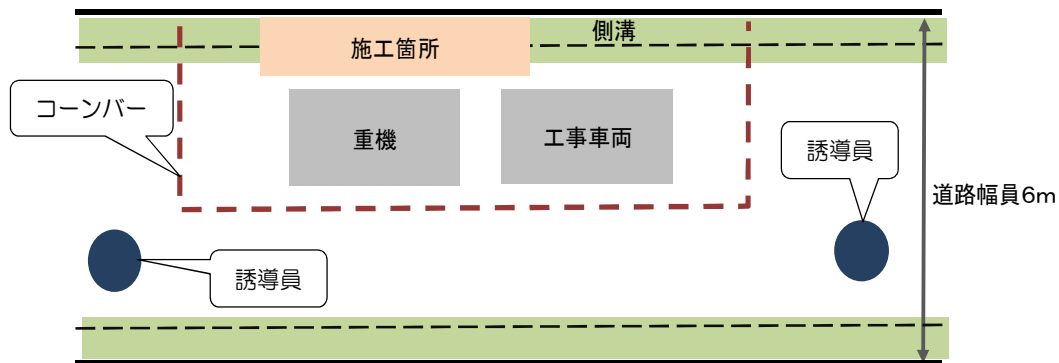
雨水整備レインボープラン博多に伴う通学路の検討

【工事担当：道路下水道局博多駅地区浸水対策室】

○工事の概要

- Bルート区間の一部において今後浸透側溝整備が施工される。工事期間中は下図のとおり、道路の半分程度を工事車両が占拠することとなる。
- 工事は朝の登校後の作業となるため登校時は現行どおり通行可能。下校時間は下図のとおりとなるが、工事箇所には歩行者専用誘導員が配置される。
- これに伴い工事期間中の通学路について、現行ルートを継続使用するか代替ルートへ変更するかについての検討を行う必要がある。

整備イメージ



○Bルートと代替ルートの比較検討

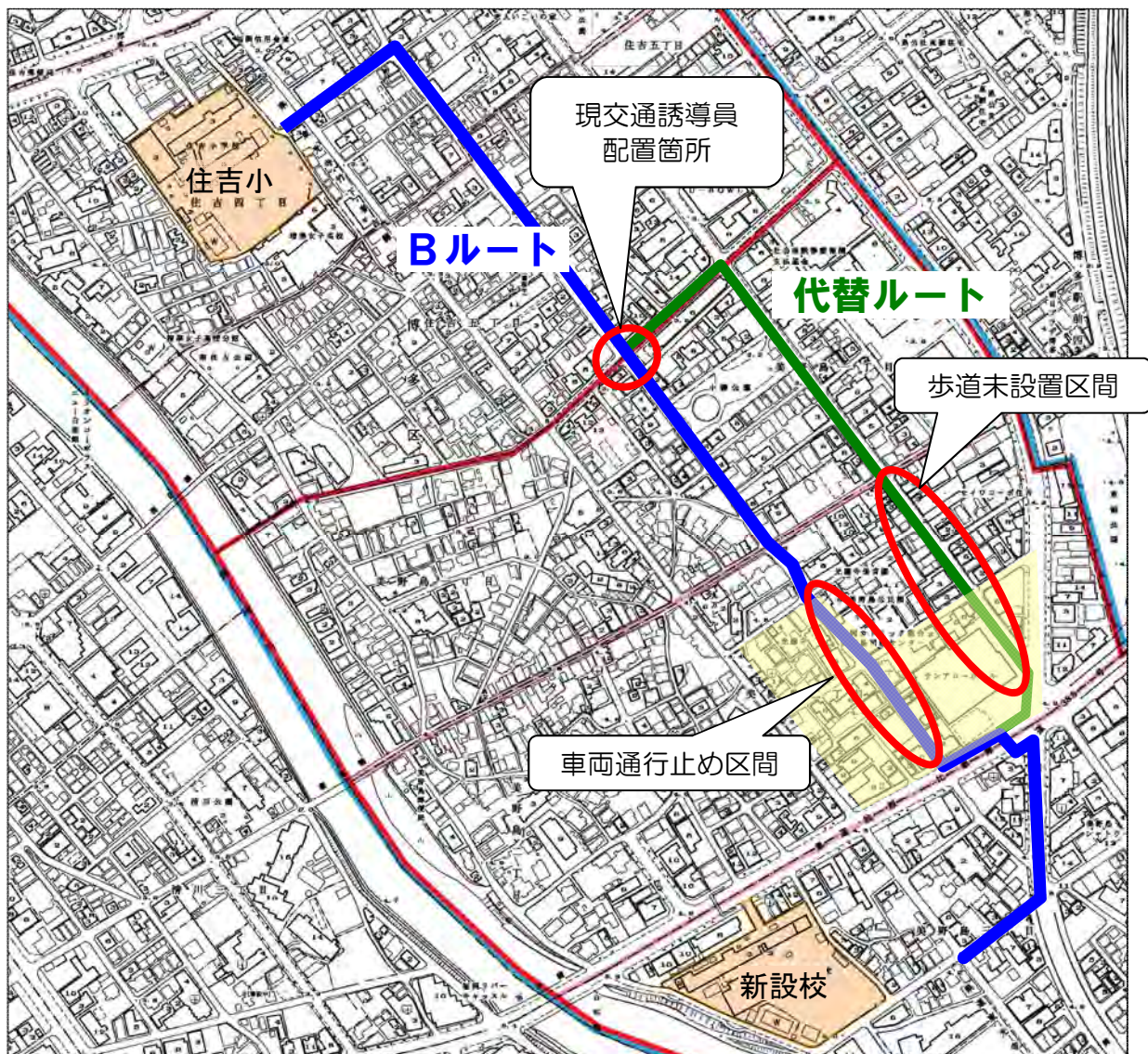
	現況	人的対応（案）
Bルート	<ul style="list-style-type: none"> • 工事車両が通学路の半分を占拠することに伴い歩行者の安全確保のため、車両の全面通行止めを警察に要望し、許可が下りている。 	<ul style="list-style-type: none"> • 施工箇所に工事に伴う歩行者誘導員が配置されるが、別途、教育委員会の交通誘導員を適切な場所に再配置し、児童の安全な誘導を行う。 • 見守り・誘導体制は現行どおり。
代替ルート	<ul style="list-style-type: none"> • 一部歩道整備がなされているものの沿道に車庫や駐車場が多く、歩道を横切る車両が多い。 • 路上駐車が多く、特に歩道が未設置区間において顕著である。 	<ul style="list-style-type: none"> • 教育委員会の交通誘導員の配置箇所を変更。 • 見守り・誘導体制の配置変更が必要となる。

○工事期間中の通学路（事務局案）

現行のBルートを継続使用する。

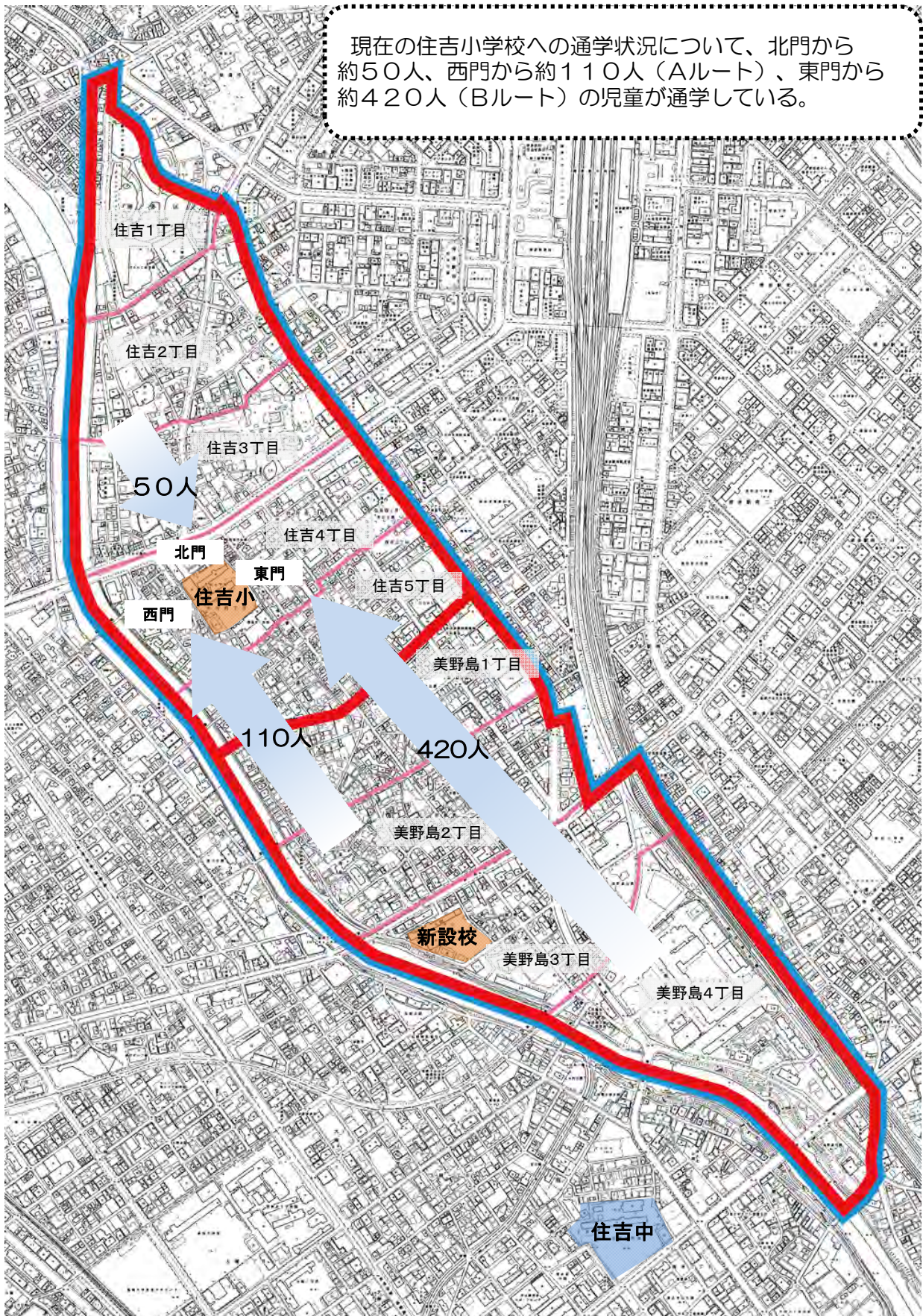
（理由）

- 登校時は現行どおり安全な通学が可能なこと。
- 工事中となる下校時は車両の通行止めとなり車両との接触の危険性がないこと。
- 子どもたちが4月から通っている慣れ親しんだ通学路であること。



新設校開校後の通学路について

現在の通学時の状況

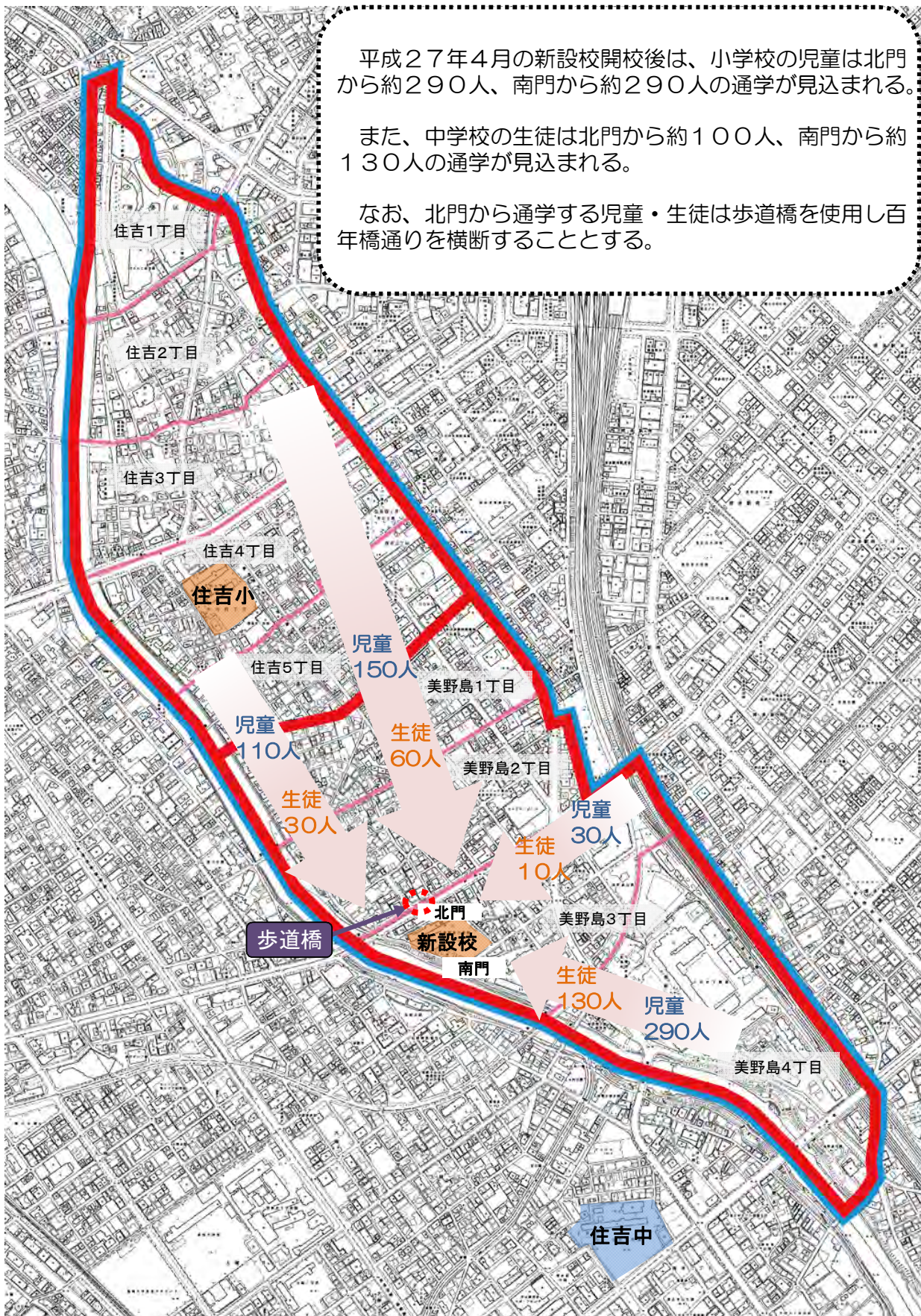


新設校開校後に見込まれる通学時の状況

平成27年4月の新設校開校後は、小学校の児童は北門から約290人、南門から約290人の通学が見込まれる。

また、中学校の生徒は北門から約100人、南門から約130人の通学が見込まれる。

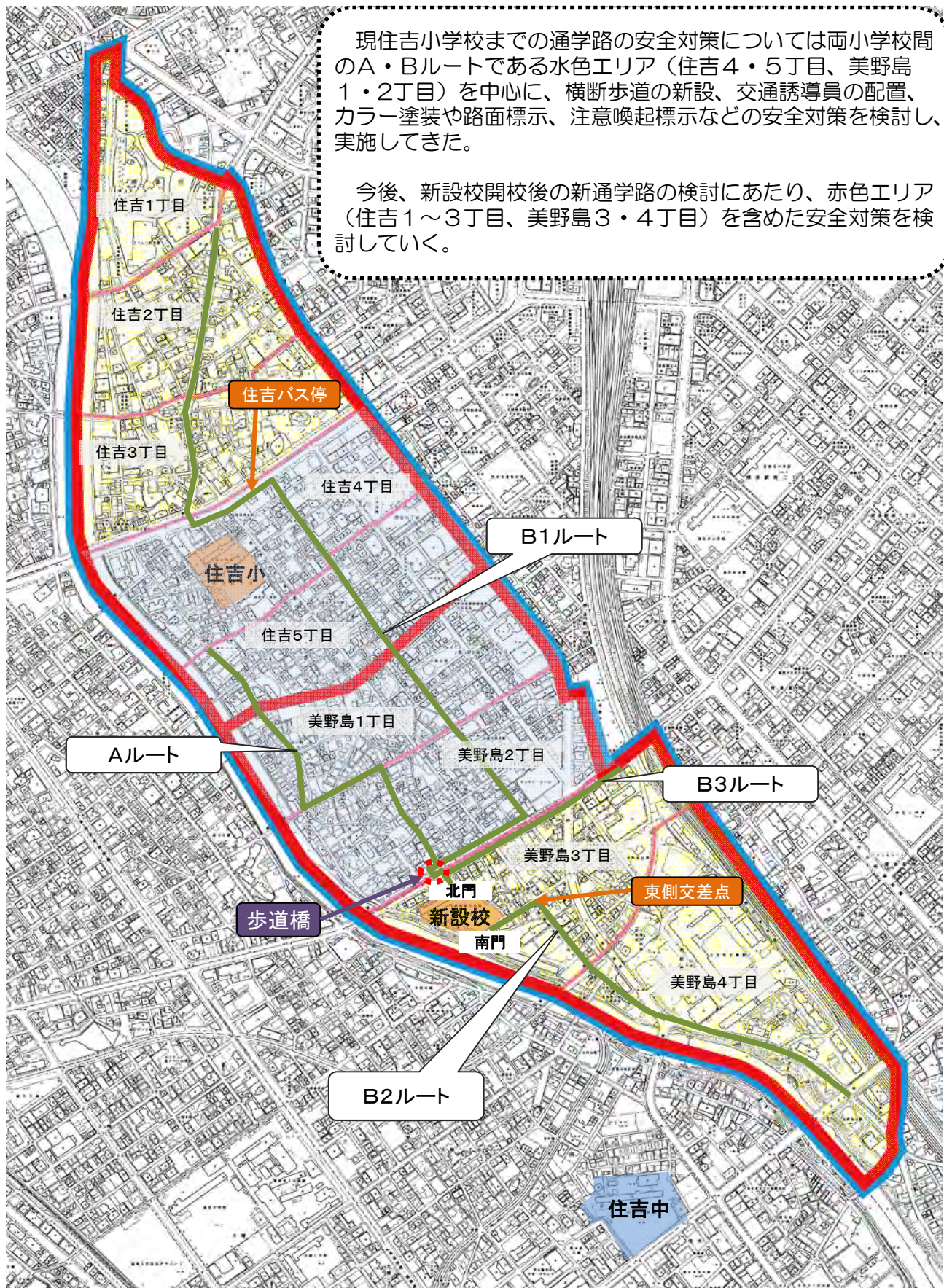
なお、北門から通学する児童・生徒は歩道橋を使用し百年橋通りを横断することとする。



新設校開校後の通学路について

現住吉小学校までの通学路の安全対策については両小学校間のA・Bルートである水色エリア（住吉4・5丁目、美野島1・2丁目）を中心に、横断歩道の 신설、交通誘導員の配置、カラー塗装や路面標示、注意喚起標示などの安全対策を検討し、実施してきた。

今後、新設校開校後の新通学路の検討にあたり、赤色エリア（住吉1～3丁目、美野島3・4丁目）を含めた安全対策を検討していく。



新通学路の考え方

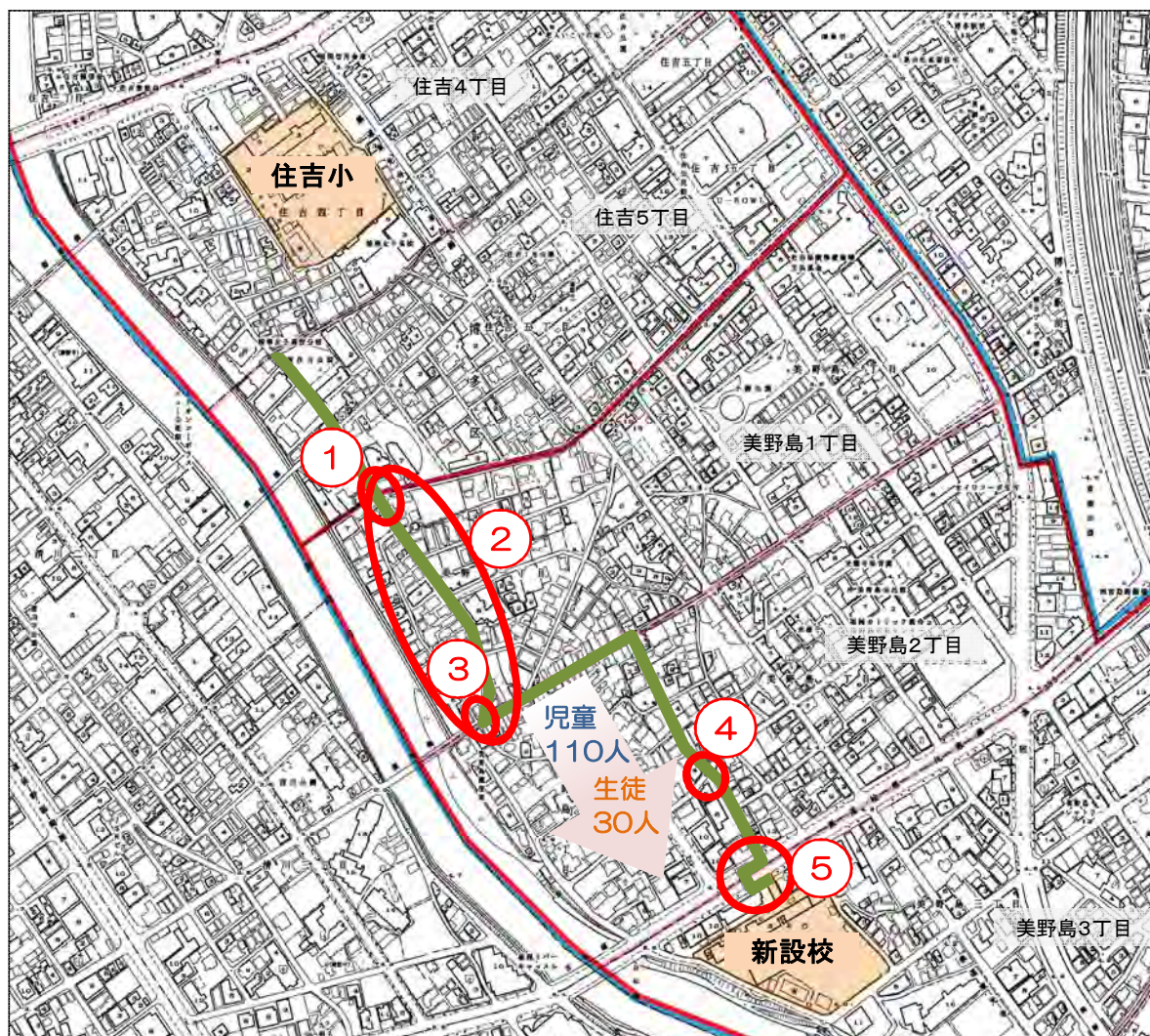
ルート	概要	説明	児童・生徒数
A	現在のAルートを引き続き使用するルート	<ul style="list-style-type: none"> 百年橋通りの横断は歩道橋を使用し、北門へ進入。 	児童：約110人 生徒：約30人
B1	住吉通り以北の通学路と現Bルートをつなぐルート	<ul style="list-style-type: none"> 住吉通り以北の通学路は歩道整備された「住吉宮前通り」を指定し、西側の歩道を通行することとする。 住吉通りは「住吉小学校前」交差点を横断し、南側歩道を通行して、「住吉バス停」先の交差点から現Bルートへつなぐ。 百年橋通りは北側歩道を通行し、横断は歩道橋を使用して北門へ進入。 	児童：約150人 生徒：約60人
B2	美野島3・4丁目からのルート	<ul style="list-style-type: none"> 新設校東側交差点までは現行の通学路を使用。同交差点から左折し南門へ進入。 	児童：約290人 生徒：約130人
B3	美野島3丁目東部エリアからのルート	<ul style="list-style-type: none"> 百年橋通りは南側歩道を通行し北門へ進入。 	児童：約30人 生徒：約10人

中学校の通学路については、小学校と同一の通学路を使用することとする。

通学路の安全対策【Aルート】

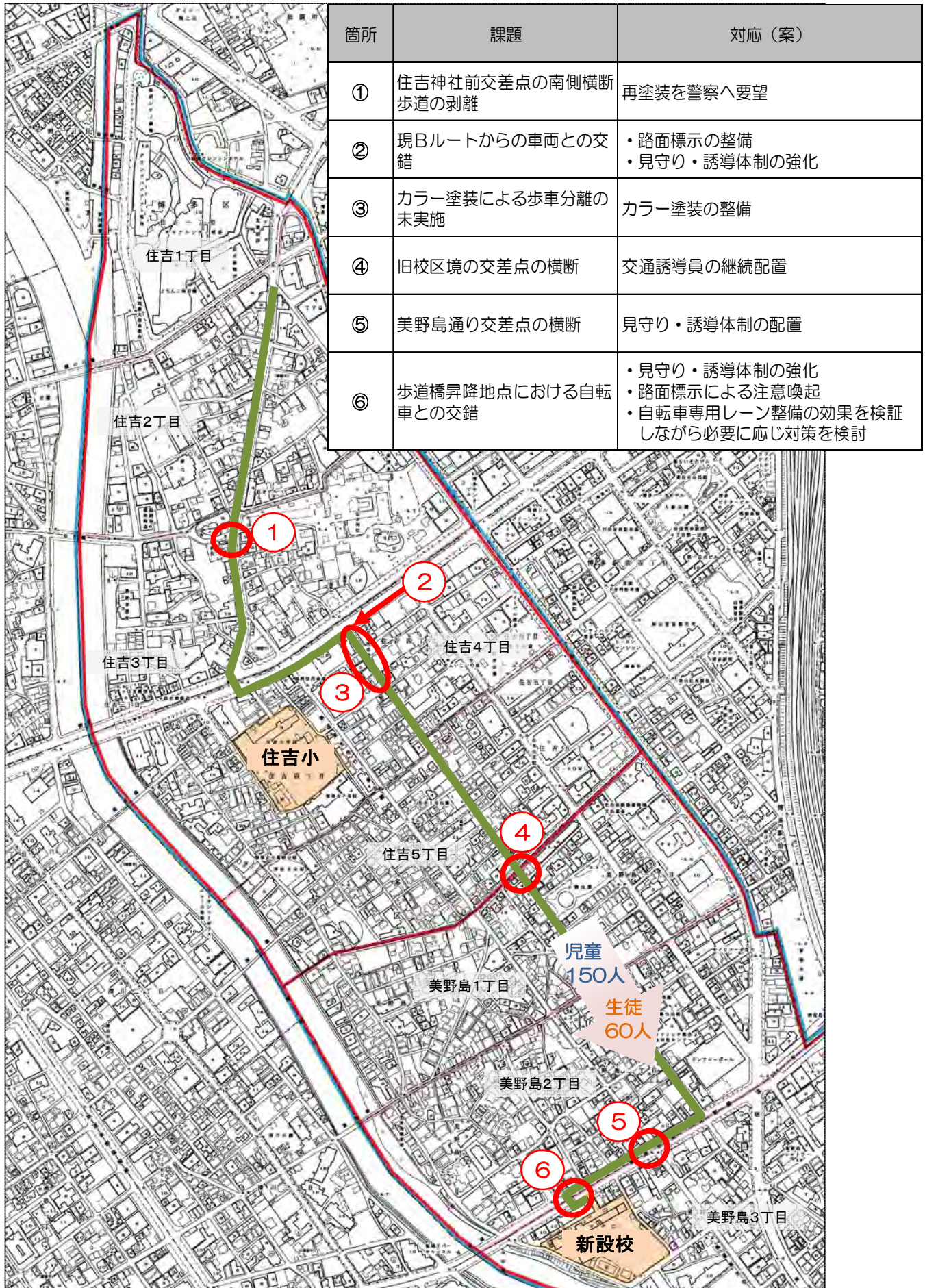
既存の通学路であり、一定の安全対策を実施しているが、対策が必要な箇所について警察要望を行うなどの対応を行っている。また、歩道橋を使用する児童が増加するため、昇降地点における安全対策を講じる必要がある。

箇所	課題	対応（案）
①	停止線の剥離	再塗装を警察へ要望
②	カラー塗装による歩車分離	塗装実施について警察へ再協議
③	停止線の剥離	再塗装を警察へ要望
④	横断歩道の剥離	再塗装を警察へ要望
⑤	歩道橋昇降地点における自転車との交錯	<ul style="list-style-type: none"> 見守り・誘導體制の強化 路面標示による注意喚起 自転車専用レーン整備の効果を検証しながら必要に応じ対策を検討



通学路の安全対策【B1ルート】

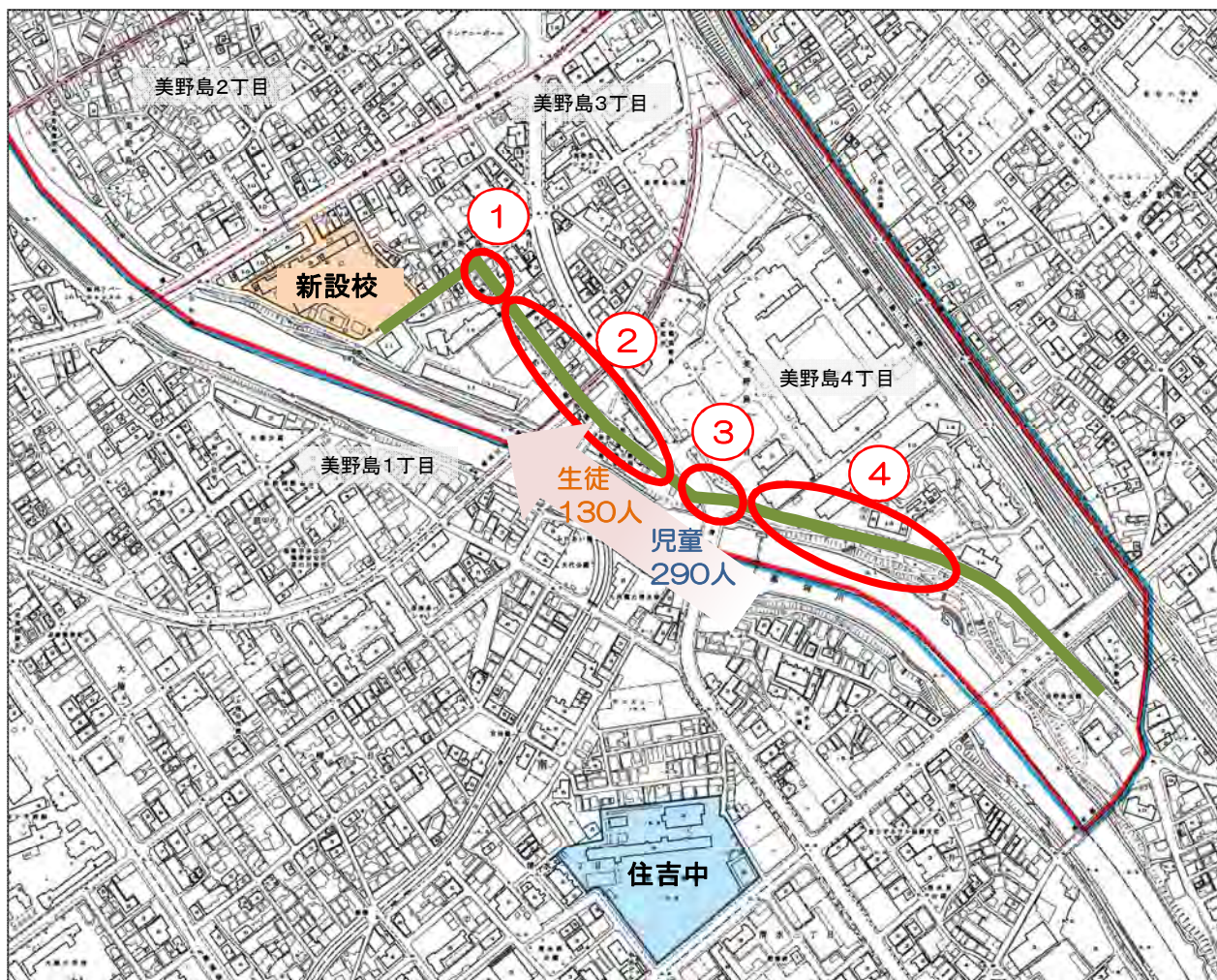
Bルートの現通学路部分について、一定の安全対策を実施しているが、新たに通学路として指定する部分の安全対策を講じる必要がある。



通学路の安全対策【B2ルート】

既存の通学路であり、使用する児童数も多いため課題について抽出し、今後新通学路の検討にあわせてさらなる安全対策を検討していく。

箇所	課題	対応（案）
①	歩道の未設置	見守り・誘導体制の継続
②	自転車との交錯	<ul style="list-style-type: none"> ・見守り・誘導体制の継続 ・路面標示による注意喚起
③	待機時及び横断時における自転車との交錯	<ul style="list-style-type: none"> ・見守り・誘導体制の継続 ・路面標示による注意喚起
④	自転車との交錯	<ul style="list-style-type: none"> ・見守り・誘導体制の継続 ・路面標示による注意喚起



通学路の安全対策【B3ルート】

既存の通学路であり、課題について抽出し、今後新通学路の検討にあわせてさらなる安全対策を検討していく。

箇所	課題	対応（案）
①	美野島公園へ抜ける車両との交錯	横断歩道の新設を警察へ要望
②	美野島交差点の横断	見守り・誘導体制の継続
③	美野島通り交差点の横断	見守り・誘導体制の強化

